



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 日鉄鉱業株式会社
コード番号 1515 URL <http://www.nittetsukou.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 六朗
問合せ先責任者 (役職名) 経理部財務課長 (氏名) 安田 誠司

TEL 03-3216-5255

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	24,928	△1.8	2,399	83.2	2,205	72.1	1,285	33.4
24年3月期第1四半期	25,392	6.3	1,310	0.4	1,281	0.5	963	161.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △203百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 819百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	15.44	—
24年3月期第1四半期	11.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	131,534	69,973	52.2
24年3月期	132,470	70,823	52.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 68,630百万円 24年3月期 69,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△1.5	6,500	△10.8	6,000	△11.0	3,000	△0.8	36.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	83,523,195 株	24年3月期	83,523,195 株
25年3月期1Q	257,159 株	24年3月期	256,507 株
25年3月期1Q	83,266,525 株	24年3月期1Q	83,274,238 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(添付資料)

目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 会計上の見積りの変更	P. 2
(2) 会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) セグメント情報	P. 7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7
4. 補足情報	P. 8
売上高明細表	P. 8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、一部に回復の兆しがみられたものの、欧州債務問題の再燃に起因する世界的な金融不安に加え、円高の長期化、さらに電力供給不足が懸念されるなど、景気は依然として厳しい状況のまま推移いたしました。

このような経済情勢のもと、当社グループにおきましては、主力生産品である石灰石の販売が堅調でありましたものの、銅価が前年同期に比べ低水準で推移しましたことから、売上高は249億2千8百万円（前年同期比1.8%減）と前年同期なみでありました。

また、損益につきましては、鉱石部門における石灰石の増益及び金属部門の収益改善等により経常利益は22億5百万円（前年同期比72.1%増）、税金費用が増加しましたことから四半期純利益は12億8千5百万円（前年同期比33.4%増）とそれぞれ前年同期に比べ向上いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

[資源事業]

(鉱石部門)

鉱石部門につきましては、石灰石及びタンカルの販売数量が増加しましたことから、売上高は120億2千6百万円と前年同期に比べ7億5千6百万円（6.7%）増加いたしました。

営業利益は、国内鉱山における生産コストの削減に努めましたことに加え、連結子会社の業績が順調でありました結果、12億7千8百万円と前年同期に比べ5億6千5百万円（79.2%）増加いたしました。

(金属部門)

金属部門につきましては、電気銅の販売数量が増加しましたものの、銅価が下落しましたことから、売上高は101億3千4百万円と前年同期に比べ12億8千9百万円（11.3%）減少いたしました。

営業利益は、銅鉱石の買鉱条件の改善等により、13億1千1百万円と前年同期に比べ3億4千1百万円（35.1%）増加いたしました。

[機械・環境事業]

機械・環境事業につきましては、売上高は21億2千1百万円と前年同期に比べ7千2百万円（3.5%）増加し、環境部門の物流コスト減少等により、営業利益は2億2千2百万円と前年同期に比べ7千4百万円（50.6%）増加いたしました。

[不動産事業]

不動産事業につきましては、既存の賃貸物件の稼働状況が概ね順調に推移しましたものの、一部賃貸物件で修繕工事を実施しました結果、売上高は6億4千5百万円と前年同期に比べ3百万円（0.5%）減少し、営業利益は3億2千4百万円と前年同期に比べ7百万円（2.2%）減少いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末における資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ9億3千5百万円（0.7%）減少し、1,315億3千4百万円となりました。

流動資産につきましては、電気銅等のたな卸資産が減少しましたものの、現金及び預金や未収入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ25億8千1百万円（4.5%）増加し、602億3千8百万円となりました。

固定資産につきましては、保有株式の時価下落に伴う投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ35億1千7百万円（4.7%）減少し、712億9千5百万円となりました。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末における負債の部の合計は、前連結会計年度末に比べ8千5百万円（0.1%）減少し、615億6千1百万円となりました。

流動負債につきましては、短期借入金及び未払金が減少しましたものの、買掛金及び未払費用の増加等により、前連結会計年度末に比べ7億8千8百万円（2.5%）増加し、324億6百万円となりました。

固定負債につきましては、繰延税金負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ8億7千4百万円（2.9%）減少し、291億5千4百万円となりました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末における純資産の部の合計は、利益剰余金が増加しましたものの、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ8億5千万円（1.2%）減少し、699億7千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績見込につきましては、平成24年5月8日に公表した業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計上の見積りの変更

連結子会社であるアタカマ・コーザン鉱山特約会社が保有する有形固定資産及び無形固定資産は、採掘可能年数に基づいて減価償却を行っておりますが、可採鉱量の増加に伴い、主要な設備の耐用年数を延長し、当第1四半期連結会計期間より将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の減価償却費が96百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額増加しております。

(2) 会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,419	15,977
受取手形及び売掛金	22,266	21,785
有価証券	30	30
商品及び製品	4,685	4,101
仕掛品	8,393	8,159
原材料及び貯蔵品	1,220	1,272
その他	6,667	8,932
貸倒引当金	△26	△20
流動資産合計	57,657	60,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,757	20,647
その他(純額)	22,476	21,939
有形固定資産合計	43,234	42,586
無形固定資産		
投資その他の資産	2,318	2,398
投資有価証券	23,594	20,617
その他	6,111	6,141
貸倒引当金	△446	△447
投資その他の資産合計	29,259	26,310
固定資産合計	74,813	71,295
資産合計	132,470	131,534
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,601	9,858
短期借入金	10,814	9,739
未払法人税等	1,345	1,264
引当金	822	251
資産除去債務	215	216
その他	10,818	11,077
流動負債合計	31,618	32,406
固定負債		
長期借入金	10,834	10,967
引当金	1,486	1,500
資産除去債務	2,904	2,963
その他	14,804	13,723
固定負債合計	30,028	29,154
負債合計	61,646	61,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	6,149	6,149
利益剰余金	53,878	54,873
自己株式	△126	△127
株主資本合計	64,078	65,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,337	5,273
繰延ヘッジ損益	△85	△124
為替換算調整勘定	△1,917	△1,590
その他の包括利益累計額合計	5,334	3,558
少数株主持分	1,410	1,342
純資産合計	70,823	69,973
負債純資産合計	132,470	131,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	25,392	24,928
売上原価	20,036	18,441
売上総利益	5,355	6,487
販売費及び一般管理費	4,045	4,087
営業利益	1,310	2,399
営業外収益		
受取利息	16	17
受取配当金	330	207
持分法による投資利益	18	—
その他	58	43
営業外収益合計	423	268
営業外費用		
支払利息	118	116
有価証券売却損	1	—
持分法による投資損失	—	57
為替差損	140	123
その他	192	166
営業外費用合計	452	463
経常利益	1,281	2,205
特別利益		
固定資産売却益	—	30
投資有価証券売却益	9	—
特別利益合計	9	30
特別損失		
固定資産除売却損	7	50
減損損失	—	0
投資有価証券評価損	—	20
その他	0	18
特別損失合計	7	89
税金等調整前四半期純利益	1,282	2,145
法人税、住民税及び事業税	795	895
法人税等調整額	△626	△257
法人税等合計	168	638
少数株主損益調整前四半期純利益	1,114	1,506
少数株主利益	150	220
四半期純利益	963	1,285

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,114	1,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△484	△2,063
繰延ヘッジ損益	70	△39
為替換算調整勘定	118	393
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	△294	△1,709
四半期包括利益	819	△203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	650	△491
少数株主に係る四半期包括利益	168	287

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	鉱石 (百万円)	金属 (百万円)	機械・環境 (百万円)	不動産 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注2)
売上高							
外部顧客への売上高	11,270	11,423	2,049	648	25,392	-	25,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	113	-	183	8	305	△ 305	-
計	11,383	11,423	2,233	657	25,697	△ 305	25,392
セグメント利益	713	970	147	331	2,162	△ 852	1,310

- (注)1. セグメント利益の調整額△852百万円には、内部取引の相殺消去額5百万円、貸倒引当金の調整額△1百万円、未実現損益の消去額△508百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△347百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	鉱石 (百万円)	金属 (百万円)	機械・環境 (百万円)	不動産 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注2)
売上高							
外部顧客への売上高	12,026	10,134	2,121	645	24,928	-	24,928
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	-	213	8	292	△ 292	-
計	12,096	10,134	2,335	653	25,220	△ 292	24,928
セグメント利益	1,278	1,311	222	324	3,136	△ 737	2,399

- (注)1. セグメント利益の調整額△737百万円には、内部取引の相殺消去額37百万円、未実現損益の消去額△379百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△394百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

- ① サマリー情報（注記事項）に関する事項に記載のとおり、連結子会社であるアタカマ・コーザン鉱山特約会社は、可採鉱量の増加に伴い、有形固定資産及び無形固定資産の耐用年数を見直し、当第1四半期連結会計期間より将来にわたり変更しております。
当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「金属部門」のセグメント利益が96百万円増加しております。
- ② サマリー情報（注記事項）に関する事項に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。
当該変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

売上高明細表

(連結グループ)

(単位:百万円)

セグメント	主要品目	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減(△)
		売上高	比率(%)	売上高	比率(%)	売上高
資源事業						
鉱石部門	石灰石・タンカル	5,880	23.2	6,172	24.8	291
	砕石	1,095	4.3	1,226	4.9	131
	燃料その他	4,293	16.9	4,627	18.6	334
	小計	11,270	44.4	12,026	48.3	756
金属部門	電気銅	7,924	31.2	7,159	28.7	△ 764
	銅精鉱	897	3.5	1,109	4.4	211
	その他	2,602	10.3	1,866	7.5	△ 736
	小計	11,423	45.0	10,134	40.6	△ 1,289
	計	22,694	89.4	22,161	88.9	△ 532
機械・環境事業	産業機械	987	3.9	1,024	4.1	37
	環境商品	1,061	4.2	1,097	4.4	35
	計	2,049	8.1	2,121	8.5	72
不動産事業		648	2.5	645	2.6	△ 3
	合計	25,392	100.0	24,928	100.0	△ 463

海外売上高

(単位:百万円)

品目	向先	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
石灰石	台湾、オーストラリア、香港ほか	607	621
電気銅	台湾、マレーシアほか	1,571	1,506
銅精鉱	チリ	897	1,109
産業機械	中国ほか	96	52
	合計	3,173	3,289

(日鉄鉱業単体)

(単位:百万円)

セグメント	主要品目		前第1四半期累計期間			当第1四半期累計期間			増減(△)	
			数量	売上高	比率(%)	数量	売上高	比率(%)	数量	売上高
資源事業										
鉱石部門	石灰石	千t	4,894	4,921	21.9	5,010	5,091	24.0	115	169
	砕石	千t	732	605	2.7	750	589	2.8	17	△ 16
	タンカル	千t	146	824	3.7	157	883	4.2	10	58
	けい石	千t	53	94	0.4	52	86	0.4	△ 1	△ 8
	石油製品	千kl	16	1,139	5.1	16	1,192	5.6	0	53
	石炭類	千t	45	743	3.3	56	848	4.0	10	105
	パルプ用チップ	千m ³	21	201	0.9	18	176	0.8	△ 2	△ 25
	特殊紙	t	421	116	0.5	396	109	0.5	△ 25	△ 7
	その他			1,212	5.4		1,236	5.8		23
	小計			9,861	43.9		10,213	48.1		352
金属部門	電気銅	t	10,365	7,924	35.3	11,117	7,159	33.7	751	△ 764
	電気金	kg	582	2,300	10.3	404	1,682	7.9	△ 178	△ 618
	その他			301	1.3		183	0.9		△ 117
	小計			10,526	46.9		9,025	42.5		△ 1,500
	計			20,387	90.8		19,238	90.6		△ 1,148
機械・環境事業	機械 産業機械			312	1.4		203	1.0		△ 108
	環境 ポリテツ			894	4.0		946	4.5		52
	その他環境商品			211	0.9		200	0.9		△ 10
	小計			1,105	4.9		1,147	5.4		42
	計			1,417	6.3		1,351	6.4		△ 66
不動産事業				650	2.9		647	3.0		△ 3
	合計			22,456	100.0		21,237	100.0		△ 1,218

※売上高はセグメント間内部取引消去前の金額で記載しております。